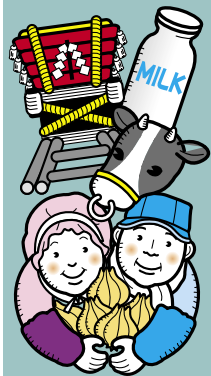


まちかどトピックス

地域の催しや明るい話題などが
ございましたら、気軽に広報係
までご連絡ください。
☎43・5003(情報課)



「コパンえんぎ」ようじがオープンしました

淡路島福祉会



▲ケーキを盛り付ける森崎さん

コパンえんぎようじとボ
ヌール円行寺が12月2日オー
プンしました。同施設は淡路
島福祉会が福祉施設として運
営しています。2階建てのボ
ヌール円行寺は障害のある人

たちが入居して生活を
しています。平屋建て
の「コパンえんぎようじ
は、カフェとして障害
のある人たちが働いて
います。ここでは直営
農園で採れた新鮮野菜
や、できたてのケーキを味わ
うことができます。以前パン
作りをしていた従業員の森崎
美香さん(市)は「今は接客
を中心に仕事をしています。お
客さんに満足してもらいた



▲市円行寺にオープン。テープカットをする関係者

い」と笑顔で話していました。
コパンえんぎようじの営業
時間は午前9時～午後8時ま
で。※日・祝日は休み

子どもたちが生け花を体験

児童館

南淡公民館で11月27日、児
童館主催のイベントで嵯峨御
流「生け花体験講座」が行わ
れました。児童館では自然と
ふれあい生き物の大切さを学
んでもらうため、様々なイベ
ントを毎年開催しています。
同流派は、嵯峨天皇を開祖
とする華道一派。同講座は、
日本の伝統文化である生け花
を子ども達に体験してもらい、

次世代へ日本の伝統文化を浸
透させていくことを目的に行
われました。
この日は市内の子どもたち
32人が参加。先生の指導の下、
子どもたちは自由な発想で
様々な生け込みに挑戦してい
ました。参加した子どもたち
は、「いろいろな花の生け方を
知ることができた。家でも生
けてみたい」と意気込みを話
していました。



▲バラやカーネーション、ゆりなどを中心に子どもたちは
花を生けました

淡路島3年とらふぐに舌鼓

3年とらふぐまつり

福良漁協前で11月27日、3
年とらふぐまつりが開催され
ました。市の特産物の一つで
ある「淡路島3年とらふぐ」
の味を多くの人に知ってもら
おうと行われたものです。
祭りでは、とらふぐを使っ
たてっさやてっちり「美福
鍋」、ふぐ雑炊が振る舞われ
ました。振る舞いが始まる30
分前から行列ができる盛況ぶ

りで、用意された200食分
のてっさやてっちりはあっと
いう間になくな
りました。他に
も魚介類のてん
ぶらや、とらふ
ぐの一夜干しな
どの販売が行わ
れました。
大阪から南あ
わじ市に移住し



▲中野祐明さん(広田)は「美福鍋は何
度か食べた。ふぐの出しがでている雑
炊もおいしい」と話しました

諭鶴羽山「山開き登山」開催

諭鶴羽古道を守る会



▲山伏を先頭にして頂上を目指しました

た。参加者らは山伏の法螺貝
の音を合図に表参道コースを
上り、約1時間半かけて諭鶴
羽神社に到着。シー
ズン中の登山の安全
祈願祭が行われまし
た。
同神社宮司から同
神社の歴史などを学
んだあと、山頂へ向
け出発しました。参
加者らは山頂で南あ
わじの市街地や鳴門
海峡、和歌山市など
を望み道中の疲れを
癒していました。



▲登山の様子

同神社総代の木下豊さん
(灘)は、「諭鶴羽山はこれ
から迎える灘黒岩水仙郷の開
園もあり多くの登山客で賑わ
う。歴史ある古道も含め多く
の人たちに楽しんでもらいた
い」と話していました。

おめでとう

社会教育功労者表彰

三舛 由紀男さん(阿万)

三舛さんは国立淡路青少
年交流の家で研修指導員と
して長年にわたり、青少年の
健全育成に貢献し文部科学
大臣から表彰されました。



▲三舛さん

ともじびの賞

◆民俗芸能

江本 忠さん(北阿万)

長年にわたり淡路人形浄
瑠璃の語りに取り組み、だ
んじり唄の普及発展に貢献
するなど地域文化の向上に
努められ、その功績により
県から賞が贈られました。



▲江本さん

全国大会出場

◆相撲

神田 啓佑くん(榎列)

神田くんは、9月に滋賀県
で開催された関西ブロック大
会で優勝。壮行会で、「得意の
突き押し相撲で勝ち星を重
ねていきたい」と抱負を語り、
全国大会に出場しました。



▲12月4日に両国国技
館で行われた全国大会
へ出場

ふるさと田んぼと水 「子ども絵画展」

◆全国水士里ネット会長賞

岡本 育弥くん(西淡志知)

全国1万807点の作品応募
募の中から入賞し、11月5日
東京で行われた授賞式に出
席。岡本くんは「自然の質感
が出るよう絵具とクレヨン
を使い、ふるさとに残る景色を
描いた」と話していました。



▲農業用水を分配するた
めの円筒分水を描きました